



“新しい生活様式”での学校生活がスタートし、約1ヶ月が経ちました。生徒の皆さんは、新しい日常に少しでも早く慣れようと、その中でも明るく前向きに生活している様子が見られます。「あいさつがさわやかで素晴らしい。」と、姿川地区の小学校の先生や地域の方からもお褒めの言葉をいただいています。「さすが、姿中生！」とても素晴らしいです。



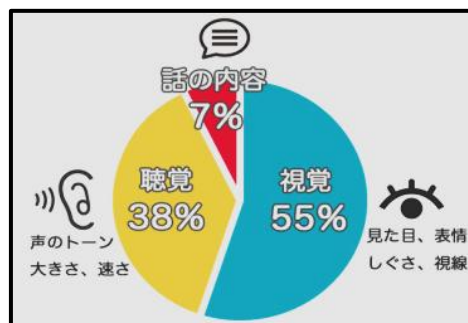
また、毎朝の検温やマスクの着用、手洗いうがい、ソーシャルディスタンスの確保など、一人一人が命の安全と安心できる生活を作ろうと努力しています。今後も生徒の皆さんと保護者の方々、教職員も含めて、「チーム姿中」一丸となって頑張っていきたいと思っています。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さらに、思いやりあふれる明るく前向きな生活を送るには…

○身体的距離（ソーシャルディスタンス）の確保 → 心の距離が離れてはいけない！

身体的距離を確保したり、マスクをしたりすることは、お互いの命を守るために大切です。しかし、人は身体的距離が離れると心の距離が離れていると錯覚してしまいます。

『メラビアンの法則』でも、対人コミュニケーションにおける「視覚」「聴覚」「言語」の重要性を右図のように表しています。そもそもコミュニケーションは、言葉だけではなく、“目は口ほどに物を言う”ということわざがあるように…表情や声の大きさなどといった情報（93%）が大切になっています。例えば、「こんにちは」や「はい」と言ったけど、相手を見ずに振り向きもしない。「ありがとう」と言ったけど、顔はあからさまに嫌な顔をしている。こういった場合は、言語情報より視覚情報を認知します。



しかし、新しい生活様式での日常では、マスクで聴覚情報や視覚情報が伝わりにくいものがあります。

☆マスクをつけた日常でのコミュニケーションスキル（マスクコミュニケーション）＝思いやりの発信方法

①聴覚情報：普通の声が内緒話くらいの声になる。言葉がこもって、相手に聞こえていないと思った方がいい。

- ・ポイント 口をよく動かす、高い声を出す（電話で話すように）、声を大きく出す（いつもの2倍以上）

②視覚情報：顔の半分がかくれるので、表情が伝わらず冷たい印象を与えてしまう。

- ・ポイント アイコンタクトを意識して、顔全体（特に目とまゆ）で笑顔を作る

相手の話を聞く時、うなずきや「はい」を多く！ 自分が話す時、身振り手振りを多く！

上記のことを理解しながら、今以上に、思いやりをもって相手との心の距離を保っていかれたらと思います。こんな時だからこそ大切にしたい3つのことについて改めて確認したいと思います。そこで…

1. あいさつ いつでも、どこでも、誰とでも、先に！

→ 目を合わせる、おじぎをする、笑顔を大切に…

2. 返事（応答） 人生で一番つかう言葉「はい」

→ その二文字に沢山の優しさや思いやり、気遣いを込められる

3. ありがとう（ごめんなさい） 何事にも“有り難い”と思う謙虚で素直な心

→ 思っているだけではなく必ず言葉と動作で伝える

相手のことを大切に思う気持ちを…誠実に、「優しさと思いやり」で表現しよう！！



『いじめゼロ強調月間』(6月15日～7月10日)実施中です！

☆「いじめ根絶集会①」を行いました！（ホームページにアップ済）

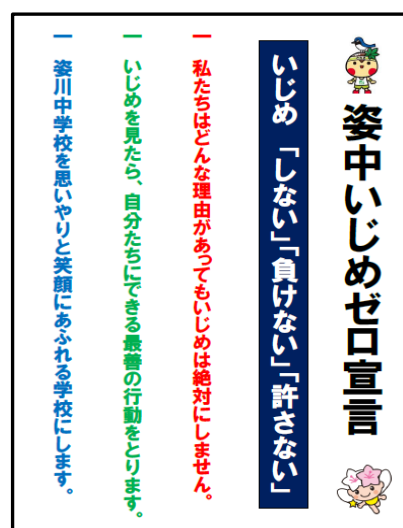
6月24日（水）に、いじめ根絶集会①をテレビ放送で行いました。「いじめは絶対に許さない」という認識の下、各クラスの学級委員が、いじめに関する標語とその設定理由を発表しました。各クラス学級活動などで、真剣に話し合いをして決定した標語で、どれも素晴らしいものでした。その立派なメッセージを記した標語は、各クラス廊下側の壁に、1年間掲示する予定です。

最後に生徒会長から、いじめは絶対ダメだということ、いじめに立ち向かう勇気をもつこと、“姿中いじめゼロ宣言”を全校生徒に呼びかけました。

「姿中いじめゼロ宣言」

私たちは充実した学校生活を送る権利をもっています。いじめはその権利を奪うものです。いじめは、それをした人も、された人も、見ている人も、皆それぞれが傷つく悲しい行為です。人間は本来、やさしく人を思いやり、互いを認め合うことができるものです。私たちは、その優しさを愛し、いじめに立ち向かう勇気をもつべきです。そして、一人ひとりが輝ける学校をつくり、姿川中学校すべての生徒が協力して、あらゆるいじめをなくしていくために、私たちはここに宣言します。

1. 私たちはどんな理由があってもいじめは絶対にしません。
2. いじめを見たら、自分たちにできる最善の行動をとります。
3. 姿川中学校を思いやりと笑顔にあふれる学校にします。



☆いじめを題材にした道徳

年間指導計画に基づいて、いじめゼロ強調月間に合わせて、いじめを題材にした道徳を行っています。各クラスでいじめについて考え、思いやりのある行動できるように学んでいます。

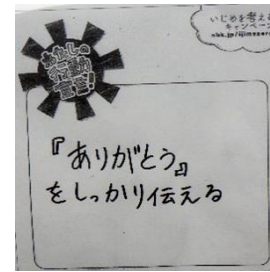
	いじめに関する内容を含んだ道徳（教材名）
1年生	いじめに当たるのはどれだろう、傍観者でいいのかなど
2年生	私のせいじゃない、あの子のランドセルなど
3年生	無実の罪、ある日の午後からなど



1年生掲示物 ↑

☆毎月「いじめ・悩みアンケート」を実施しています

生徒の皆さんの心に寄り添えるように、「いじめ・悩みアンケート」を実施しています。新しい生活様式の中での学校のスタートでもあり、不安や悩みがあるかと思います。皆さんのためにできることを教職員全員で取り組んでいきたいと考えています。



2年生ワークシート ↑

「チーム姿中」一丸となっていじめゼロを推進し、誰もが安心して楽しく学校生活を送ることを願っています。ご家庭でも、お子様の様子を見ていただいて、何か変化や不安、相談ごと等ができましたら、学校に気軽にご連絡していただければと思います。また、生徒の様子や連絡など姿川中学校のホームページやメールでいたしますので、引き続きこまめにチェックしていただければと思います。保護者の皆様もご自愛ください。



姿川中HP